



## 近頃はやりの“ワールドカフェ”

このごろ急速に広まってきているワールドカフェという話し合いの方法があります。今年もさらにその勢いが増すと思われます。年明けを機に改めてご紹介します。

### ☆ワールドカフェって？

ヨーロッパのカフェのひとつに、ご近所さんが集まって地域のことから政治まで、昼はコーヒー、夜はお酒をいただきながら語り合っているというイメージがありませんか？ワールドカフェは、そんな場で対話することを意図的に設定したものです。そこでは“対話”が行われます。

対話の深く探求していく過程で気づきがあったり、つながりを感じたりすると言われています。ワールドカフェではメンバーを替えながら対話をしますので、参加した全員と話したような気分になるともいわれます。

### ☆進行方法は

- 第1ラウンド (20分程度)  
メンバーチェンジ
- 第2ラウンド (20分程度)  
メンバーチェンジ
- 第3ラウンド (20分程度)  
ハーベストタイム



福岡市ホームページより

という至って簡単な進め方です。このごろは、目的や話し合う内容によっていろいろなバリエーションが考えられています。(ファシリテーターによって話し合いの質にも大きく差がでてしまうことを痛感しています。)

### ☆参加者の感想は？

一体感・つながりを感じた。納得感・満足感がある。テーマについて深く知ることができ、関わりたいと思った。共有することの大切さを学んだ。など

### ☆今までの活用の方は？

- 【総合計画】札幌市、福岡市、宗像市、松戸市、藤沢市など
- 【職員研修】国土交通省、23区、福岡市、大阪市、東三河など
- 【市民参加・交流】この地方では名張市、刈谷市、幸田町など多数の自治体このほかにも多数あります。市民間でもワールドカフェによる対話の場がたくさん設けられるようになりました。企業でも活用されています。

\* 今後はもっと活用の方が広がっていきます。